

令和8年1月吉日

保護者様

富士市立広見小学校
校長 田中尚志

令和7年度 後期 学校アンケートの集約結果について

平素より本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、11月に広見小学校の教育に関するアンケート（保護者回答）を実施したところ、様々なご意見をいただきました。皆様の本校教育に対する関心の高さとご協力に深く感謝申し上げます。つきましては、アンケートの集約結果をお知らせしますので、ご確認ください。

〈よいあらわれ〉（「思う」と「少し思う」の合計%、下段は前期の結果、小数点以下は四捨五入）

	児童	保護者	教員
学校では、楽しく生活している。	92% (93%)	96% (97%)	100% (100%)
友達と協力して生活している。	95% (96%)	96% (95%)	100% (100%)
先生は、話を聞いてくれる。	96% (98%)	97% (98%)	96% (96%)
授業で、ICT機器、パソコン、タブレットなどを活用している。	97% (93%)	98% (88%)	96% (96%)
自分の命は、自分で守っている。 ※交通安全、不審者対応、地震、火災など	98% (98%)	94% (91%)	100% (100%)

上記の項目について、前期に引き続き児童、教員ともに高い数値を示しています。以下に、学校での様子を紹介します。

- 「学校では、楽しく生活している。」では、授業や行事、休み時間など、子供たちが様々な活動において満足している様子がうかがえます。今後も、子供たちが楽しく過ごせるような教育活動を計画していきます。
- 「友達と協力して生活している。」では、授業だけでなく、係活動や掃除、給食当番など、困っている子に対し手を貸す姿が見られます。今後も、自分が仕事をやりたいからではなく、相手を思いやり、協力し合う気持ちを育んでいきます。
- 「先生は、話を聞いてくれる。」では、日頃から多くの子供たちが先生に話し掛けている姿をよく見ます。これからも、休み時間に限らず子供たちに寄り添って話を聞き、教育活動を進めていきます。
- 「授業で、ICT機器、パソコン、タブレットなどを活用している。」では、単にICT機器に頼るのではなく、図書や新聞、ノートなどと併せて効果的に使い分けるようにしています。安全に活用するためのルールについても、指導を続けていきます。
- 「自分の命は、自分で守っている。」では、子供たちが交通安全教室や避難訓練に真剣に取り組む姿が見られます。学校内外に関わらず、いつでも安全を意識して行動できるように、日頃から声掛けをしていきます。

☆「たくさんの児童を抱え、忙しい中でも声掛けや助言をしてくださり、愛情をもって指導されていると感じます。先生の言葉に何回救われたか分かりません。多くの手立てを頂き感謝しています。」という回答もいただきました。ありがとうございました。これからも、子供たちや保護者の皆様から信頼される学校づくりを目指していきます。

〈改善したいあらわれ〉（「思う」と「少し思う」の合計%、下段は前期の結果、小数点以下は四捨五入）

	児童	保護者	教員
正しい言葉づかい、ふわふわ言葉で話している。	90% (91%)	76% (74%)	71% (85%)
よい悪いの判断ができている。	91% (91%)	90% (89%)	58% (50%)
オンラインゲームやSNSなどの危険性を分かっている。	96% (96%)	71% (72%)	67% (83%)
決まった時間、家庭学習、宿題や自主勉強に取り組んでいる。	83% (85%)	76% (76%)	91% (88%)
自分から進んで読書をしている。	75% (78%)	46% (51%)	83% (96%)

- 「正しい言葉づかい、ふわふわ言葉で話している。」「よい悪いの判断ができている。」「オンラインゲームやSNSなどの危険性を分かっている。」では、前期に引き続き保護者や教員の数値が低いです。子供たちは分かっているつもりになっていることが考えられます。よくない言動についても、日常化してしまってなかなか気付くことができないという場面も見られます。実際に、大人の目が届かないところでのトラブルが多いです。子供たちにとっての当たり前を大人と見直し、改善していくことが必要です。学校でも引き続き、言葉づかいや放課後の過ごし方、SNSの使い方について、根気強く指導していきます。ご家庭でも、お子様にお話しいただけると幸いです。
- 「決まった時間、家庭学習、宿題や自主勉強に取り組んでいる。」「自分から進んで読書をしている。」では、児童や保護者の数値が低いです。家庭では習い事で忙しい子や、ゲーム・動画等を楽しむ子が多いようです。生活習慣やメディア（ゲーム・動画・SNS）の使用時間について見直し、自分に合った学習は何かを考えながら取り組んだり、メディア以外のこと（読書・勉強・運動・手伝い）に取り組んだりできるようにしたいですね。

本校教育をより良いものとしていくためのご意見やご提案をたくさんいただきました。ご意見及び学校の対応についてお知らせいたします。（学校だよりでお知らせした内容は除きます。）

○行事について

運動会については、先日校長よりマチコミでお知らせした通りです。その他の行事についても、年間計画のバランスと子供たちの様子を考えながら計画していきます。今後も、精選される活動や重点化される活動がありますことをご承知おきください。

○マチコミについて

「マチコミの内容が丁寧で、学校の考えがよく分かる。」というご意見や、「要点をまとめた簡潔な配信の方がよい。」というご意見をいただきました。状況に応じて情報を発信させていただきます。

○寄贈グローブについて

以前、大谷翔平選手より寄贈していただいたグローブですが、体育科の「ベースボール型ゲーム」の授業を中心に、必要に応じて活用する予定です。

○その他

ノートのマス目の大きさや家庭学習の取り組み方など、子供に合った学習方法を検討している場合は、担任にご相談ください。

アンケートへのご協力をありがとうございました。上記以外のご意見も参考にしながら教育活動を行ってまいります。今後も、学校へのご理解とご協力をお願いいたします。